アップライトバイク（家庭用） DK-8615P

取扱説明書

このたびはアップライトバイク(家庭用)DK-8615 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

◎まず、本説明書を最後までお読みください。運動器具は一般的な家電製品と違い、人の体重や大きな力が掛かる器具の為、若干のメンテナンスを必要とします、本説明書の内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

◎本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。

◎本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。

※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。
保証の期間・内容に影響しますので予め用途をご確認くださいますようお願い申し上げます。

◎改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の「注意」及び「警告」の内容は、危険のレベルによって２段階に別れています。記載の内容をご理解いただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警 告　**誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容**

注 意　**誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容**

警 告

1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことが非常に重要です。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
2) 使用者が投薬を受けており、治療が心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動に臨んでください。
3) 一般的なトレーニングの際、頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医者が点検し、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用ください。
4) 無理をせず、軽いトレーニングから開始してください。急激な運動は体に負荷を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談ください。
5) お子様が本機で遊ばないようにしてください。また、使用中はお子様が近づかないようにしてください。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけてください。
6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカ・人工心肺装着の方等々)がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談ください。
7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いてください。安全のために、訓練機器と障害物の距離は 0.5 メートル以上離してください。
8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検してください。
9) 本機を分解・改造しないでください。内部点検や修理をする際には当社までご相談ください。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡ください。
10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないでください。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
11) 同時に２人以上で乗らないでください。人間以外の動物・物を載せないでください。

注 意

使用上の注意事項

1）トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行ってください。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。
2）食後のトレーニングは差し控えてください。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後 2 時間位あけてトレーニングをしてください。
3）本機ご使用の時は運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用ください。
4）正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめください。
5）本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないでください。
6）速度 30km/h 以上での連続使用や過度な筋力トレーニング使用はおやめください。
7）異物を製品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
8）体重 **100**Kg を超える方はご使用にならないでください。

保管上の注意事項

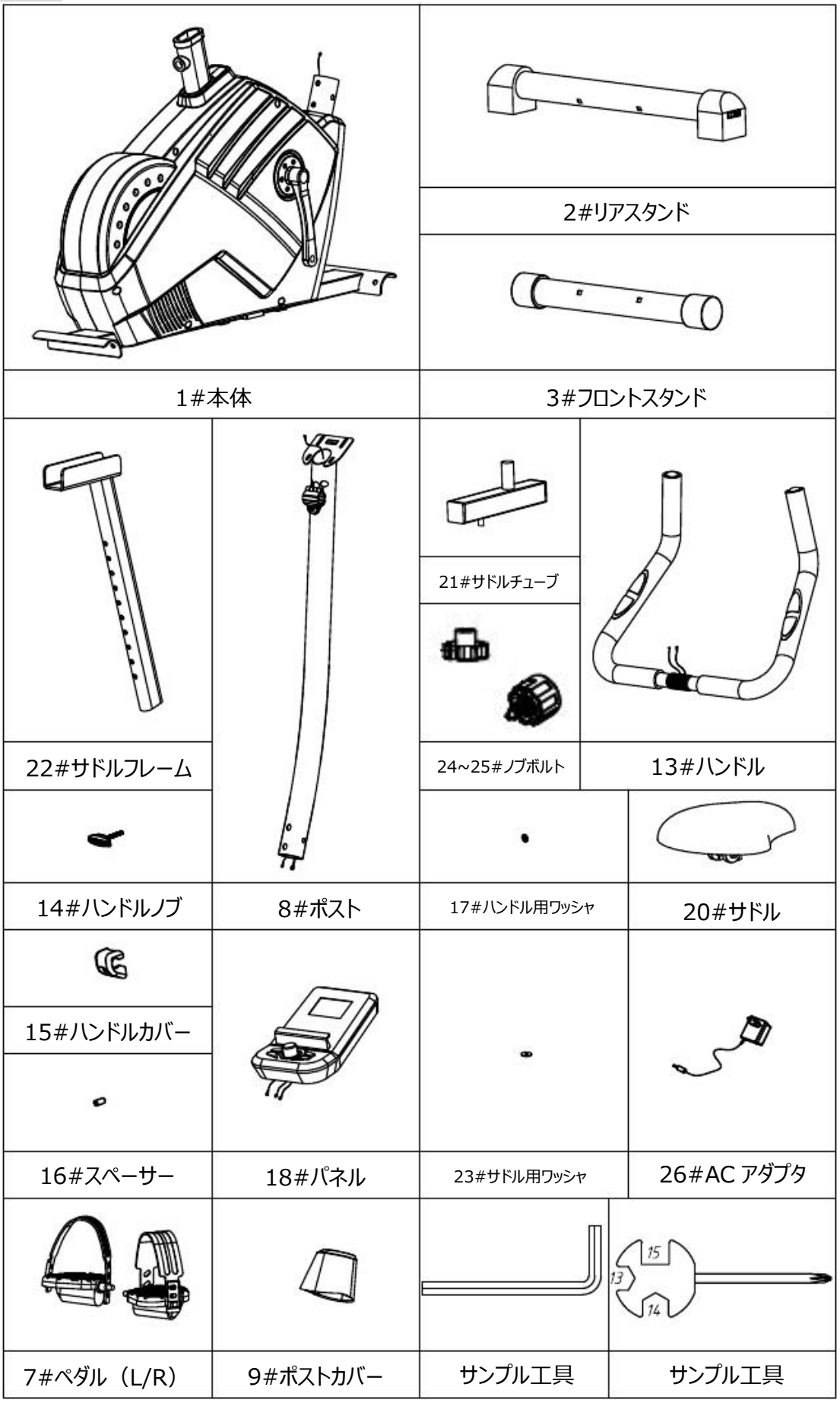
1) 幼児が触らないよう安全に管理してください。
2) ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認してください。
3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置してください。
4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、整理整頓してからご使用ください。
5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護してください。
6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお薦めします。
7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理してください。
8) 次の場所に設置、保管しないでください。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障　の原因となります）
・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所　・磁気や電気的雑音の発生しやすいものの近く

仕様

品名	アップライトバイク（家庭用）	パネル仕様/使用電源	LCD パネル
品番	DK-8615P	負荷調整	マグネット（電動 16 段）
材質構造	スチールパイプ・ABC 樹脂・ウレタン等	耐荷重	100kg
目標設定	時間/距離/カロリー	適応身長	約 150-180cm
心拍測定	ハンドグリップ式	後進	負荷あり
メーター/表示	時間/速度/距離/カロリー/ 心拍/WATT/RPM 簡易体脂肪測定	座席調整	スライド：前後約 7 cm 床からの高さ：（10 段階） 約 82-108 cm
使用用途	家庭用フィットネスバイク	連続使用時間	60 分
製品重量	27kg	本体サイズ	57×106×142cm
梱包重量	30kg	梱包サイズ	29×94×66cm
電源使用	AC アダプタ	移動用キャスター	有り

主要なパーツ

ワンポイント この表には主要なパーツのみ掲載しています。部品の全体は次頁の一覧表にてご確認ください。



部品の一覧表

ワンポイント

※前述の主要なパーツに仮止めされている部品があります。それらの部品を含め下記一覧に記載しています。
Step1～順番に進めながらご確認ください。

No,	名称	数量	No,	名称	数量
1	#本体	1	14	#ハンドルノブ	1
2	#リアスタンド	1	15	#ハンドルカバー	1
3	#フロントスタンド	1	16	#スペーサー	1
4	#M8x60 ボルト	4	17	#ハンドル用ワッシャ	1
5	#スタンド用の亀ワッシャ	4	18	#パネル	1
6	#M8 キャップナット	4	19	#パネル用ネジ	4
7	#ペダル（L/R）	2	20	#サドル	1
8	#ポスト	1	21	#サドルチューブ	1
9	#ポストカバー	1	22	#サドルフレーム	1
10	#M8x15 ボルト	4	23	#サドル用ワッシャ	1
11	#スプリングワッシャ	4	24	#サドル用ノブボルト	1
12	#ポスト用の亀ワッシャ	4	25	#大きなノブボルト	1
13	#ハンドル	1	26	#AC アダプタ	1

組立手順

■組立を始める前のご注意

・開梱及び組立は、できるだけ２名以上で行ってください。

・広い場所を確保した上で作業してください。

・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認してください。

・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行ってください。

・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めしてください。

・Step 1 から順番に組み立ててください。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合がある為です。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認くださいますようお願い致します。

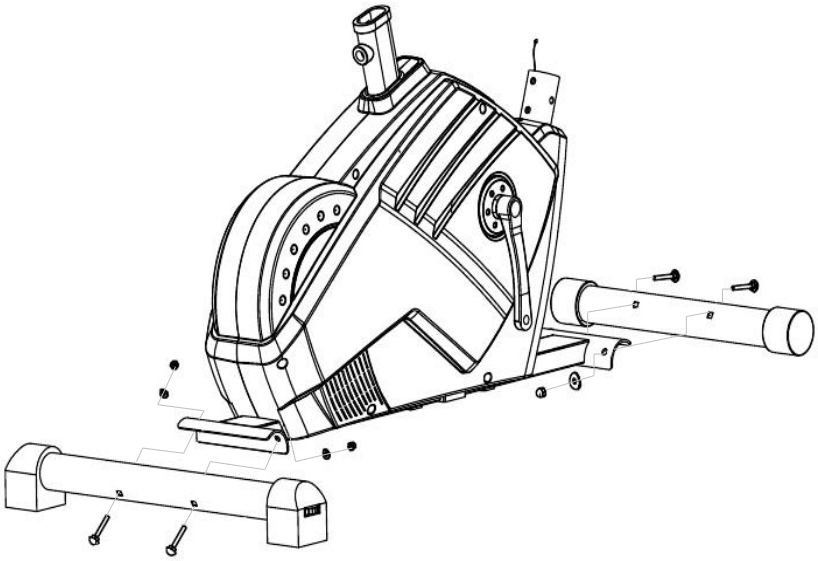
・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外してください。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意ください。

Step 1 ▶スタンドを本体に取り付ける方法

【1#本体】 に
【2#リアスタンド】 ならびに、
【3#フロントスタンド】 を取り付けます。

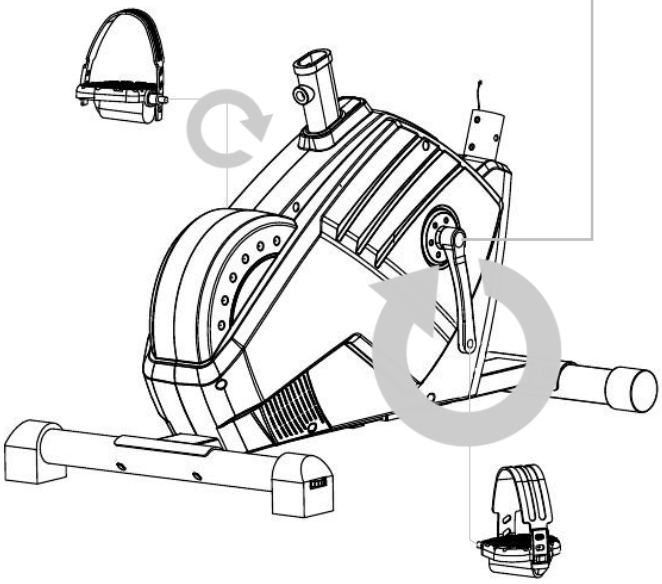
- ✓ 4#M8x60 ボルト×4
- ✓ 5#スタンド用の亀ワッシャ×4
- ✓ 6#M8 キャップナット×4

を使って固定してください。



Step2 ▶ペダルを本体に取り付ける方法

#7 ペダル（L）



#7 ペダル（R）

【1#本体】 のクランク部分に
【7#ペダル（L/R）】を取り付けます。

- ✓ 本体右側のクランクに 7＃ペダルの（R）を、**時計回り**に締めます。
  ※右クランクに反時計回りでペダルを取り付けると目地を潰してしまいますのでご注意ください。

- ✓ 本体左側のクランクに 7＃ペダルの（L）を、**反時計回り**に締めます。
  ※左クランクに時計回りでペダルを取り付けると目地を潰してしまいますのでご注意ください。

※左右のペダルを取り違えて取り付けると回す方向が正しくても目地を潰してしまいますのでご注意ください。

ワンポイント

ペダルは **増し締め**※が必要です。
※最後に強い力で締め上げていただくことで、適正に固定されます。締めが不足していると、異音の原因になりますのでご注意ください。

Step3▶ポストを本体に取り付ける方法

ワンポイント

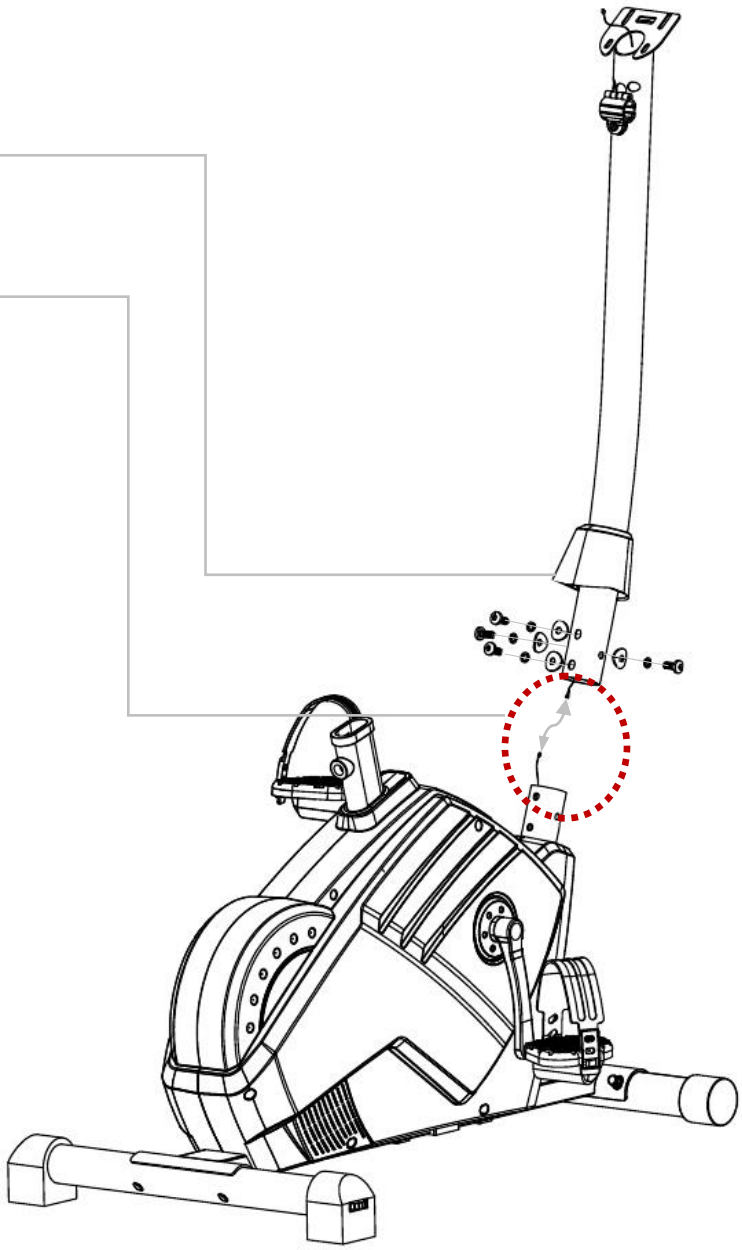
あらかじめ
【9#ポストカバー】 を
【8#ポスト】に通しておきます。

配線を接続します。

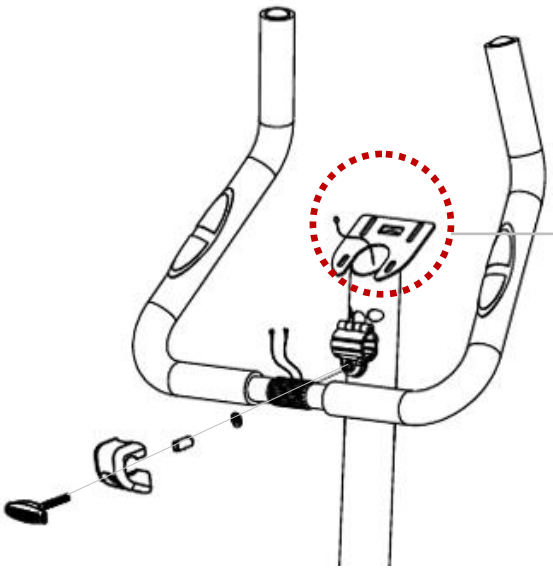
【1#本体】 と
【8#ポスト】 を取り付けます。

- ✓ 10#M8x15 ボルト×4
- ✓ 11#スプリングワッシャ×4
- ✓ 12#ポスト用の亀ワッシャ×4

を使って固定してください。



Step4▶ハンドルを取り付ける方法



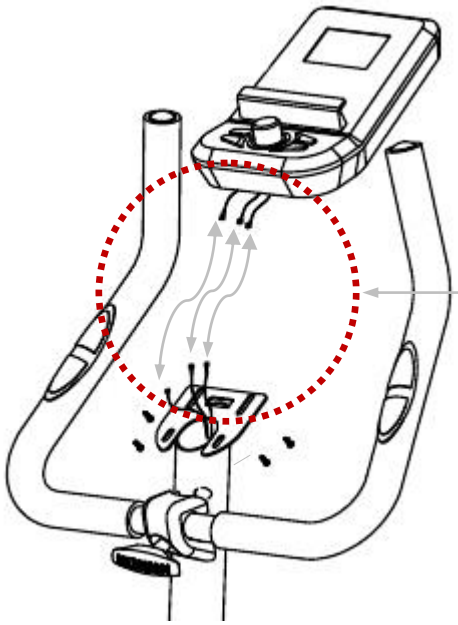
ワンポイント

【13#ハンドル】 から出ている配線を
【8#ポスト】の穴に通したうえで、
あらかじめポストの上から出しておきます。

- ✓ 14#ハンドルノブ
- ✓ 15#ハンドルカバー
- ✓ 16#スペーサー
- ✓ 17#ハンドル用ワッシャ

を使って
【13#ハンドル】と【8#ポスト】を
固定してください。

Step5▶パネルを取り付ける方法



ワンポイント

パネルとポストの間に
配線を挟まないように十分ご注意ください。
（この工程で断線が散見されます）

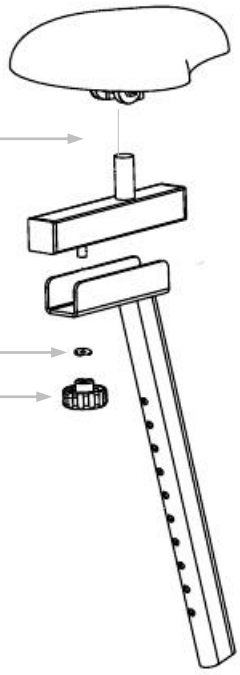
●配線のコネクタは、パネル側・本体側ともに３本出ていることを確認の上、オス・メス形状の合うものを　接続してください。（形状の同じものが２か所ありますが、どちらに差し込んでも大丈夫です）

【8#ポスト】 に
【18#パネル】 を取り付けます。

✓ 19#パネル用ネジ×4
を使って固定してください。

Step6▶サドルを本体に取り付ける方法

【20#サドル】に
【21#サドルチューブ】 を取り付けます。

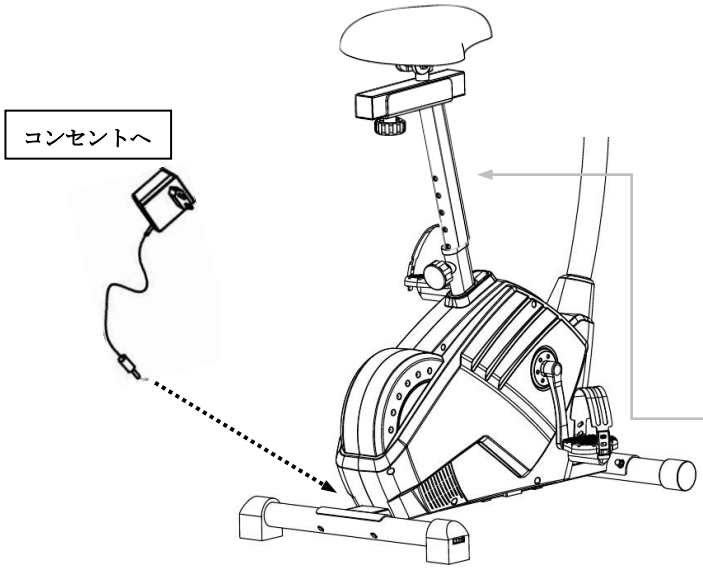


ワンポイント

サドルは、付属のサンプル工具で緩めてからサドルチューブに
差込み、調整後は緩めたナットを左右均等に**増し締め**してください。
（片側だけ締めても固定されません。）

【21#サドルチューブ】 に【22#サドルフレーム】を取り付けます。

✓ 23#サドル用ワッシャ
✓ 24＃サドル用ノブボルト
を使って固定してください。



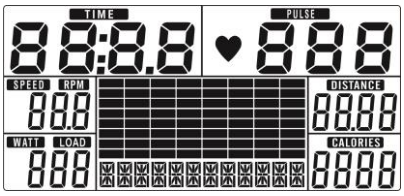
【1#本体】 に
【22#サドルフレーム】 を取り付けます。

✓ 25#大きなノブボルト
を使って固定してください。

※最後にＡＣアダプターを本体へ差し込み、ご自宅のコンセントに繋いで完成です。

使用方法について

電気器具の注意事項



■【26＃AC アダプタ】を接続すると
電源が入り、2 秒間ほどディスプレイに全件表示します。
■ダイヤルとボタンの操作で設定レベルを増減できます。
■入力もしくは、計測が 4 分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。
その際、全ての設定および運動データは、運動を再開するまで保存されます。
■表示に異常が生じた場合は、電源を抜いて、再度差し込んでください。

操作ボタンの説明

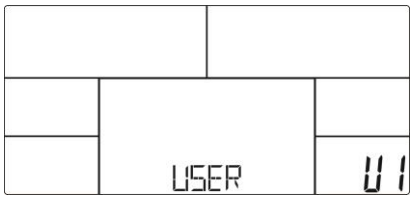
- ✓ 回復（Recovery）：心拍数の回復状態を測定します。
- ✓ 体脂肪計（Body fat）：体脂肪を簡易的に測定します。
- ✓ リセット（Reset）：2 秒間押し続けることで再起動し、数値がリセットされます。
- ✓ スタート/ストップ（Start/Stop）：運動の開始/運動の停止　の際に押します。
- ✓ ダイヤル：ダイヤルを回す（ダウン↔アップ）ことで設定を変更します。
- ✓ モード：ダイヤルを押すことでダウン↔アップによる設定を確定します。

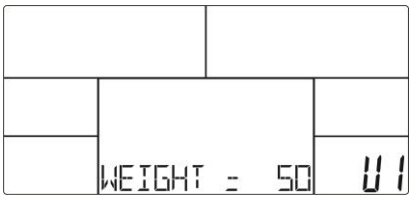
パネル表示の説明

- ✓ TIME：運動時間を表示します。
- ✓ SPEED：速度を表示します。
- ✓ WATT：運動量を表示します。
- ✓ PULSE：心拍数/分を表示します。
- ✓ DISTANCE：距離を表示します。
- ✓ CALORIES：カロリーを表示します。
- ✓ RPM：回転数/分を表示します。
- ✓ FAT/BMI：体脂肪の指標を表示します。

初期設定（ユーザーデータの入力）について

●画面右下に U1 が点滅しています。ユーザーデータを入力します。
・停止状態で ダイヤル を回し、USER の U1~U4 から任意で選択し、モード（ダイヤルを押すこと）で
性別（SEX）→年齢（AGE）→身長（HEIGHT）→体重（WEIGHT）の順に設定することができます。



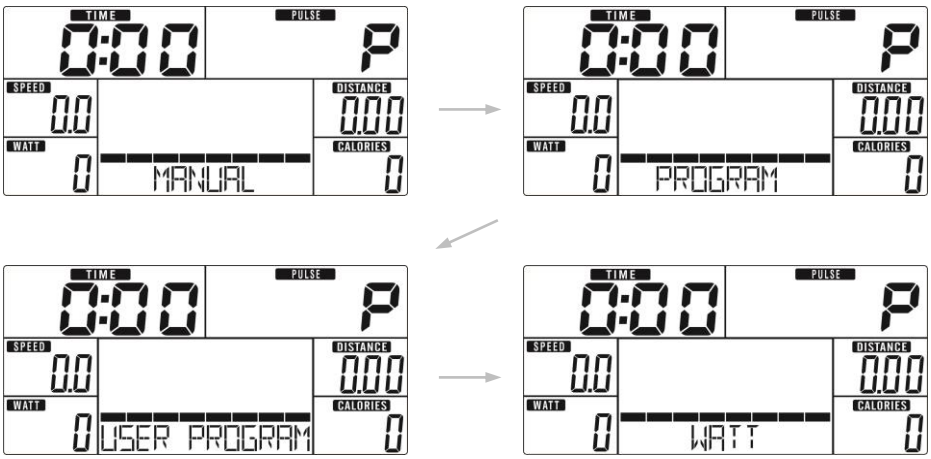


ワンポイント
ユーザーデータの入力が完了すると、表示がメインメニューに戻ります。

運動メニューの呼び出しについて

●ダイヤル で運動メニュー（目標設定や各種プログラムなど）を呼び出し、設定することができます。

ワンポイント
・停止状態で ダイヤル を回すと、下記のように画面が切り替わることを確認してください。

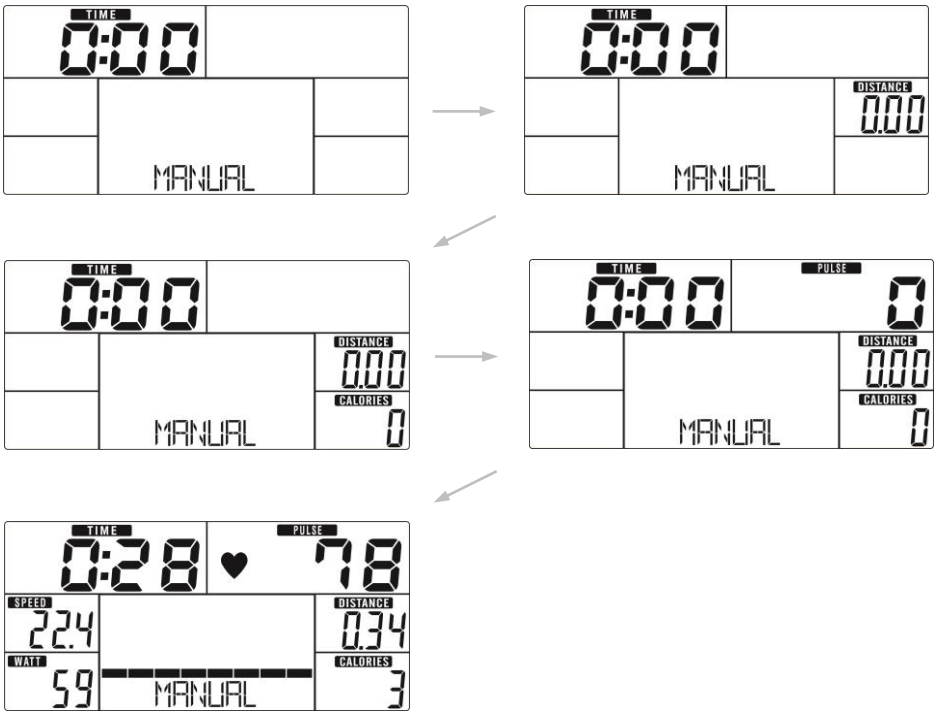


MANUAL で運動する

●MANUAL（手動モード）で数値を測りながらトレーニングすることができます。

・ダイヤル で、MANUAL を呼び出し、モード（ダイヤルを押すこと）で確定させます。
↓
・TIME が点滅しますので ダイヤル を回し目標を決めます。
↓
・ モード（ダイヤルを押すこと）で DISTANCE の設定に切り替わります。
↓
・DISTANCE が点滅しますので ダイヤル を回し目標を決めます。

この要領で、DISTANCE~CALORIES~PULSE も設定していくことができます。



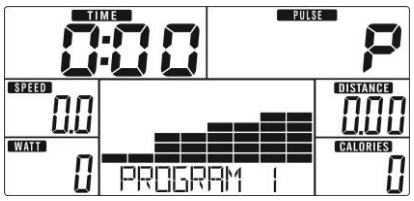
↓
・スタート/ストップ ボタンを押してから、トレーニングを開始してください。
↓
・ペダルを漕ぎ始めてからダイヤルをダウン↔アップすることで、負荷レベルを調整することができます。その際、WATT 表示の画面枠に負荷レベルを表示しますが、3 秒間調整をしないと、WATT 表示に切り替わります。

ワンポイント

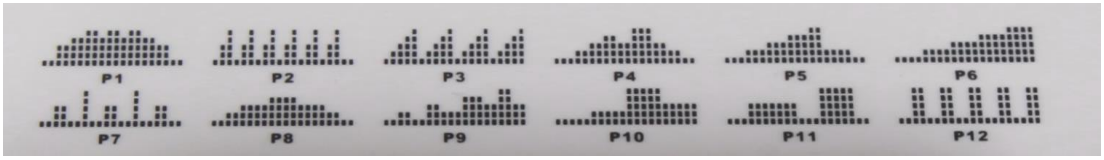
カウントダウンで目標に達すると、"ピッピ音" が鳴ります。
トレーニングを一時停止するには、スタート/ストップ ボタンを押します。

メインメニューに戻るには、リセットを押します。

PROGRAM で運動する



●予め PROGRAM された、
1～12 の運動メニュー（負荷の変動）を選択して、
トレーニングすることができます。

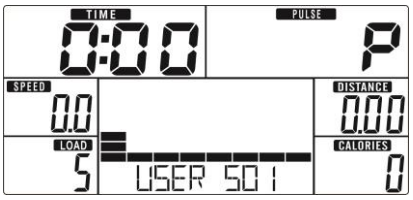


・ダイヤル で、お好みの PROGRAM を呼び出し モード（ダイヤルを押すこと）で確定させます。
↓
・TIME が点滅しますので ダイヤル を回し目標時間を決めます。
↓
・スタート/ストップ ボタンを押してから、トレーニングを開始してください。

ワンポイント

カウントダウンで目標時間に達すると、"ピッピ音" が鳴ります。
トレーニングを一時停止するには、スタート/ストップ ボタンを押します。
メインメニューに戻るには、リセットを押します。

USER PROGRAM で運動する



●USER PROGRAM は、予め PROGRAM された、
1～12 の運動メニュー（負荷の変動）以外に、
オリジナルのメニュー（負荷の変動）を作成して、
トレーニングすることができます。

・ダイヤル で、USER PROGRAM を呼び出し モード（ダイヤルを押すこと）で確定させます。
↓
・USER SO1 が点滅します。ダイヤル を回し任意の負荷レベルに設定したら、モード（ダイヤルを押すこと）で確定すると同時に、USER SO 2 が点滅します。
↓
・同じように、ダイヤル を回し任意の負荷レベルに設定したら、モード（ダイヤルを押すこと）で確定します。
↓
・この要領で、20 列目の USER SO20 まで設定します。
↓
・モード（ダイヤルを押すこと）を 2 秒間長押しすることで、TIME が点滅します。
↓
・ダイヤル を回し目標時間を決めます。
↓

・スタート/ストップ ボタンを押してから、トレーニングを開始してください。

ワンポイント

カウントダウンで目標時間に達すると、"ピッピ音" が鳴ります。
トレーニングを一時停止するには、スタート/ストップ ボタンを押します。
メインメニューに戻るには、リセットを押します。

WATT の目標を設定して運動する

●目標の WATT を基準にしてトレーニングすることができます。

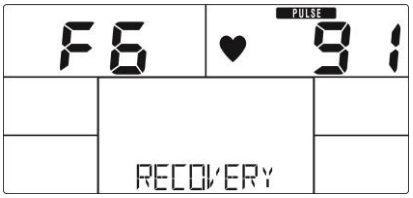
・ダイヤルで、WATT を呼び出し モード（ダイヤルを押すこと）で確定させます。
↓
・WATT SETTING の初期値は 120 ですが、ダイヤル を回し任意の WATT レベルに設定できます。
モード（ダイヤルを押すこと）で確定します。
↓
・TIME が点滅しますので ダイヤル を回し目標時間を決めます。
↓
・スタート/ストップ ボタンを押して、トレーニングを開始してください。

ワンポイント

目標に達すると、"ピッピ音" が鳴ります。
トレーニングを一時停止するには、スタート/ストップ ボタンを押します。
メインメニューに戻るには、リセットを押します。

RECOVERY で心拍の回復状況を測る

●トレーニング後の心拍の回復力を測ることができます。



・一定期間トレーニングした後、ハンドルグリップを握り、心拍数が表示されたら、回復 ボタンを押します。
↓
・TIME が 00:60（秒）を表示してカウントダウンします。00:00（秒）までグリップを保持してください。
↓
・F 右隣りに、1.0~6.0 の数値が表示されることを確認してください。数値は次の状態を示しています。

F 右隣りに表示される数値	心拍の回復力
1.0~1.9	高い
2.0~2.9	良い
3.0~3.9	正常
4.0~5.9	低い
6.0	異常

日々の継続的な運動の効果として心拍の回復力が改善されていく様子をご確認ください。

ワンポイント

メインメニューに戻るには、回復 ボタンを押します。

BODYFAT で体脂肪を測る

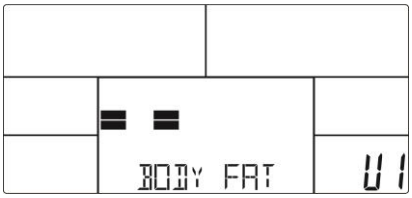
●簡易的に体脂肪を測ることができます。

・停止した状態で、体脂肪 ボタンを押します。

↓

・ハンドグリップを 8 秒間以上保持してください。

(計測中は右図のように ＝ マークが動きます)

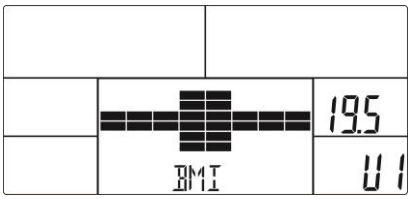


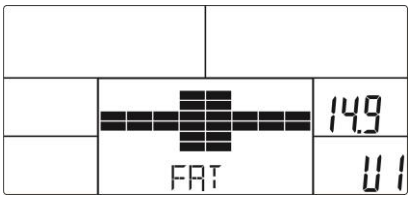
↓

・BMI ならびに、FAT が表示されることを確認してください。各数値は次の状態を示しています。

B.M.I (Body mass index) 肥満度を表す体格指標				
BMI	<20	20~24	24.1~26.5	26.5<
状態	低	低~中	中	中~高

BODY FAT 体脂肪率				
Symbol	-	+	▲	◆
状態	低	低~中	中	中~高
MALE 男	<13%	13~25.9%	26~30%	30%<
FEMALE 女	<23%	23~35.9%	36~40%	40%<





ワンポイント

メインメニューに戻るには、体脂肪 ボタンを押します。

製品メンテナンス

■製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取ってください。
■水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
■パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取ってください。
■ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保ってください。

連続使用時間について

＜使用時間を守ってください！＞

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

●連続使用時間は **60 分**までです。

●次に使用するときには、先に使った時間の **倍以上** のインターバルを取ってください。

（例：30 分間使用⇒60 分間以上マシンを休ませる）

故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	●配線が外れている	▶各配線のつなぎ方が正しいか再確認してください。
ペダルが取り付けられない 固定されない	●左右の取付間違い ●締める方向の間違い	▶ペダルの取付方法が正しいか再確認してください。
脈拍が測れない	●配線 ●ハンドル（パルス測定できる部位）を両手で握っていない	▶各配線のつなぎ方が正しいか再確認してください。 ▶配線確認後、再度両手でしっかり握ってお試しください。
負荷が変化しない	●配線が外れている	▶各配線のつなぎ方が正しいか再確認してください。
異音がする	●ペダルの締めが不足している ●本体内部異常	▶ペダルが緩んでいないかを再確認してください。 ▶販売店・メーカーへご連絡ください。

保 証 書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品　　名	アップライトバイク（家庭用）DK-8615P
保　証　期　間	ご購入日より１年間
ご　購　入　日	年　　月　　日
お　　名　　前	
ご　　住　　所	
T　　E　　L	－　　－

(1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。

(2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示ください。

(3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。

- お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
- 本来の使用目的以外、本書記載の注意事項違反による故障及び損傷
- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
- 保管上の不備による故障及び損傷
- 不当な修理、改造による故障及び損傷
- 取付場所の床面の損傷
- 本保証書の添付のないもの

(4)　使用に伴う消耗品（走行ベルト・ロープ・ペダルバンドなど）は、無償修理交換の対象になりません。

(5)　家庭用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。

(6)　本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

(7)　保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。

(8)　本保証書は日本国内のみ有効です。

(9)　修理品についての運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。

(10)　本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。

(11)　出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守　大広株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4　2F

TEL：03-5652-5056　/FAX：03-5652-5078

受付時間　（平日 AM10:00~12:00

PM1:00~05:00）土・日・祝日休

フリーダイヤル：0120-25-1622

＊携帯電話、ＰＨＳ、ＩＰ電話からはご利用になれません。

受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで